

4教科で考えよう 米づくり ①

小5～小6／理科・社会・算数・国語を、1問ずつ使い分ける(5問)

なまえ _____

ひづけ _____

ゆうたさんの家は、えちご平野で米をつくっています。

【1】～【5】を、ラベルの教科の考え方で答えよう。

えらぶ問題は、記号を□に書こう。

式や考えは、計算メモやわけのところに書こう。

【1】

春、種もみを塩水に入れると、しずむ種とうく種に分かれました。

理科

なえを育てるためにまくのは、どちらの種ですか。そのわけも書きましょう。

まくのは の種

わけ

【2】

えちご平野は、どの県にありますか。記号を書きましょう。

社会

ア 長野県 イ 新潟県 ウ 富山県

こたえ

【3】

ゆうたさんの田んぼは、たて100m・よこ60mの長方形です。

算数

10アール(1000㎡)あたり500kgの米がとれるとすると、
この田んぼ全体では、米は何kgとれますか。

計算メモ

答え

kg

【4】

昔、米は「俵」という入れものに入れて数えました。1俵は60kgです。

算数×社会

【3】でもとめた米は、何俵になりますか。

計算メモ

答え

俵

【5】

国語

ことわざ「実るほど 頭を垂れる いなほかな」の意味として、
いちばん合うものを選び、記号を書きましょう。

ア しっかり学んだ人ほど、いばらずひかえめになる

イ 実がなるまでには、長い時間がかかる

ウ いねは水をたくさん吸うほど、大きく育つ

こたえ

